

第2章

資 料 編

1 大気関係

(1) 二酸化窒素調査結果 (調査地点は次ページ参照)

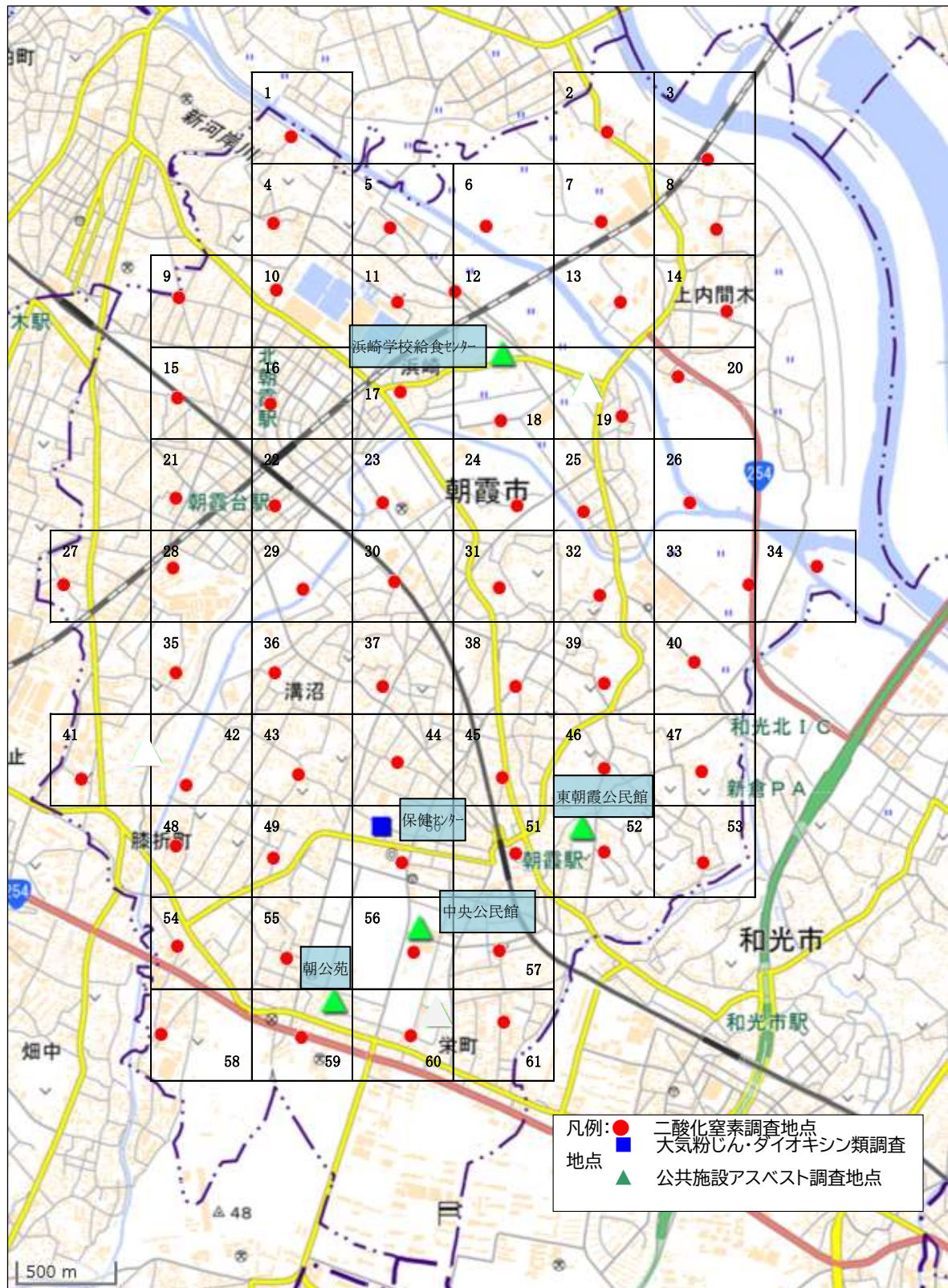
(単位: ppm)

調査地点番号	R5.7.21 ~7.30	R6.1.19 ~1.28	年度平均 (令和5年度)
1	0.0070	0.0090	0.0080
2	0.0210	0.0150	0.0180
3	0.0070	0.0080	0.0075
4	0.0070	0.0070	0.0070
5	0.0070	0.0090	0.0080
6	0.0050	0.0080	0.0065
7	0.0160	0.0130	0.0145
8	0.0070	0.0110	0.0090
9	0.0070	0.0100	0.0085
10	0.0100	0.0130	0.0115
11	0.0080	0.0100	0.0090
12	0.0060	0.0080	0.0070
13	0.0100	0.0120	0.0110
14	0.0090	0.0110	0.0100
15	0.0080	0.0100	0.0090
16	0.0090	0.0040	0.0065
17	0.0080	0.0100	0.0090
18	0.0090	0.0110	0.0100
19	0.0090	0.0120	0.0105
20	0.0090	0.0150	0.0120
21	0.0080	0.0120	0.0100
22	0.0070	0.0110	0.0090
23	0.0090	0.0140	0.0115
24	0.0080	0.0110	0.0095
25	0.0070	0.0110	0.0090
26	0.0070	0.0110	0.0090
27	0.0070	0.0100	0.0085
28	0.0090	0.0130	0.0110
29	0.0070	0.0040	0.0055
30	0.0080	0.0120	0.0100
31	0.0060	0.0110	0.0085
32	0.0070	0.0100	0.0085
33	0.0080	0.0110	0.0095
34	0.0140	0.0160	0.0150
35	0.0100	0.0130	0.0115
36	0.0070	0.0120	0.0095
37	0.0100	0.0150	0.0125
38	0.0080	0.0120	0.0100
39	0.0070	0.0100	0.0085
40	0.0090	0.0120	0.0105
41	0.0080	0.0120	0.0100
42	0.0070	0.0130	0.0100
43	0.0070	0.0150	0.0110
44	0.0060	0.0120	0.0090
45	0.0080	0.0110	0.0095
46	0.0080	0.0110	0.0095
47	0.0060	0.0100	0.0080
48	0.0080	0.0140	0.0110
49	0.0070	0.0130	0.0100
50	0.0070	0.0110	0.0090
51	0.0090	0.0110	0.0100
52	0.0070	0.0110	0.0090
53	0.0080	0.0110	0.0095
54	0.0090	0.0140	0.0115
55	0.0080	0.0120	0.0100
56	0.0060	0.0100	0.0080
57	0.0070	0.0110	0.0090
58	0.0090	0.0130	0.0110
59	0.0180	0.0190	0.0185
60	0.0070	0.0120	0.0095
61	0.0070	0.0100	0.0085

平均値	0.0083	0.0114	0.0099
最高値	0.0210	0.0190	0.0185
最低値	0.0050	0.0040	0.0055
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04から0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。		

	夏	冬	年平均
0.06超 数	0	0	0
割 合	0.0%	0.0%	0.0%
0.04~0.06	0	0	0
割 合	0.0%	0.0%	0.0%
0.04未満	61	61	61
割 合	100.0%	100.0%	100.0%

<二酸化窒素調査地点 メッシュ地図>



二酸化窒素調査地点 周辺概要

調査地点 番号	用途地域	周 辺 概 要
1	第一種低層住居専用地域	新河岸川沿いで田畑が広がり、民家は少ない。
2	市街化調整区域	住居と工場が混在している地域で、発生源が近い。
3	市街化調整区域	荒川の土手沿いで、住宅及び倉庫等が点在している。
4	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地で、北側にテニスコートがある。
5	第一種低層住居専用地域	周辺は住宅地と畑で、南側に朝霞浄水場がある。
6	市街化調整区域	新河岸川沿いで、骨材乾燥炉を含む資材置き場が点在。
7	市街化調整区域	畑や駐車場が広がり、小さな工場が並んでいる。
8	市街化調整区域	周辺は住宅地で、その周囲に田畑がある。
9	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集した住宅地で、北西側にグラウンドがある。
10	第一種中高層住居専用地域	住宅地及び小さな工場と浄水場に囲まれて畑がある。
11	第一種中高層住居専用地域	周辺は畑に面した住宅地で、南西側に浄水場がある。
12	第一種住居地域	J R 武蔵野線脇に広がる畑地に面している。
13	市街化調整区域	朝霞市クリーンセンターに面した道路沿いで、周囲は空き地。
14	市街化調整区域	交通量の多い道路が近い住工混在で、畑も広がっている。
15	第一種住居地域	東武東上線に面した住宅地で、北側は林となっている。
16	商業地域	住宅と畑が混在しており、北朝霞駅が近い。
17	第一種住居地域	周辺は住宅地で、近くに県道がある。
18	市街化調整区域	周辺は、畑が広がっている。
19	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地で、近くに県道がある。
20	市街化調整区域	周辺は住宅地が点在し、空き地が多い地域。
21	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集した住宅地であるが、倉庫や工場も近接。
22	第一種中高層住居専用地域	西久保公園内であり、周辺は住宅地である。
23	市街化調整区域	東側に東洋大学、西側に畑や事業所が点在している。
24	第一種低層住居専用地域	畑に囲まれた小規模な住宅地。
25	第一種中高層住居専用地域	住宅地であるが交通量の多い県道がすぐ東側を通る。
26	市街化調整区域	周辺は水道局用地があり、新河岸川と黒目川が合流する。
27	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地と畑等で、物流倉庫等が点在する。
28	第一種住居地域	北側が第五小学校、南側が本田技術研究所の敷地である。
29	市街化調整区域	周辺は主に畑等であり、黒目川沿いに位置する。
30	第一種住居地域	住宅地の周囲が畑で、北側に東武東上線がある。

調査地点 番号	用途地域	周 辺 概 要
31	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地となっている。
32	第一種中高層住居専用地域	高台の住宅地脇で、南北に畑が広がっている。
33	市街化調整区域	第九小学校の境界部で周囲はほとんど畑となっている。
34	市街化調整区域	畑地として利用されている川に挟まれた土地。
35	準工業地域	周辺に工場が点在するが、特に大きな発生源はない。
36	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅と畑が広がっている。
37	第一種住居地域	周辺は住宅地であるが、交通量の多い道路に近接する。
38	第一種中高層住居専用地域	周辺は主に住宅地となっている。
39	第一種中高層住居専用地域	児童遊園地内で、北が畑で南が住宅地に挟まれた地域。
40	工業地域	周辺は、雑木林の高台と畑に面した開けた地域。
41	工業地域	周辺は畑や倉庫が主で、大きな工場は少し離れている。
42	工業地域	周辺は住宅地で、北側に第一小学校がある。
43	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地となっている。
44	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集した住宅地。
45	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集した住宅地で、県道と東武東上線が近い。
46	第一種低層住居専用地域	周辺は住宅地と畑が混在している。
47	第一種低層住居専用地域	周辺は西が住宅地、東が畑となっている。
48	工業地域	周辺は、住居と倉庫等が混在している。
49	第一種中高層住居専用地域	周辺は比較的密集した住宅地で、東に県道が通っている。
50	近隣商業地域	市役所の敷地内で、商店街や公共施設がある中心街。
51	商業地域	朝霞駅に近い東側で、周辺は駅前商店街になっている。
52	第一種低層住居専用地域	住宅地と畑の混在する地域。
53	第一種低層住居専用地域	周辺は密集する住宅地。
54	第一種住居地域	周辺は密集する住宅地で、県道と国道254号に挟まれる。
55	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集する住宅地。
56	市街化調整区域	朝霞中央公園内に位置する。
57	第一種中高層住居専用地域	南側は住宅と印刷工場、北側は畑が広がる。
58	工業地域	周辺は住宅地と小さな工場及び畑が混在している。
59	準住居地域	平成29年2月調査までは、国道254号沿道の朝霞幸町自排局に設置していたが、平成30年5月に自排局が廃止されたため、平成30年7月調査以降は国道254号を挟んだ向かいの上の原公園のフェンスに設置。
60	準住居地域	南が住宅地、北が第四中学校と市営球場になっている。
61	準工業地域	周辺は住宅地となっている。

令和6年3月31日現在

(2) 大気粉じん調査結果 実施日 (夏季) 令和5年7月25日～26日 (冬季) 令和6年1月23日～24日

項 目	調査地点	単 位	夏 季	冬 季	平 均	基準値
浮遊粉じん量	保健センター	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	33	3	18	—
亜鉛		ng/m^3	82	37	60	—
総クロム		ng/m^3	2.7	1.0未満	1.9	—
カドミウム		ng/m^3	0.100	0.050	0.080	—
鉛		ng/m^3	32.0	6.7	19.0	—
ニッケル		ng/m^3	2.80	1.30	2.10	25以下
バナジウム		ng/m^3	2.70	0.35	1.50	—
アスベスト		f/ℓ	0.056未満	0.056未満	0.056未満	10以下

(3) 公共施設アスベスト調査結果(無機質繊維濃度) (単位: f/ℓ)

調 査 地 点	実施日	敷地境界東側	敷地境界西側	敷地境界南側	敷地境界北側	基準値
中央公民館	12月20日	0.056未満	0.056未満	0.056未満	0.056未満	10以下
東朝霞公民館	12月21日	0.056未満	0.056未満	0.056未満	0.056未満	
浜崎学校給食センター	12月19日	0.056	0.056未満	0.056未満	0.056未満	
朝光苑	12月18日	0.056	0.056未満	0.056未満	0.056	

(4) ダイオキシン類調査結果(大気) (単位: $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$)

調査地点	実施日	夏季	冬季	年平均値	環境基準
保健センター	(夏季) 令和5年 7月21日～7月28日	0.010	0.014	0.012	年平均値 0.6以下
	(冬季) 令和6年 1月19日～1月26日				

(5) 常時監視測定結果(埼玉県実施調査)

大気汚染常時監視測定局 ※○のついているものが、その測定局で測定している項目

項目	測定局名		自動車排出 ガス測定局
	一般環境大気測定局	和 光	新 座
二酸化硫黄	—	○	—
一酸化炭素	—	—	—
浮遊粒子状物質	○	○	○
光化学オキシダント	○	○	—
二酸化窒素	○	○	○
微小粒子状物質	○	○	○
風向・風速	○	○	○

令和5年度環境基準達成状況 ※○は環境基準達成 ×は非達成 —は未実施

項目	二酸化硫黄		一酸化炭素		浮遊粒子状物質		光化学オキシダント	二酸化窒素
	短期	長期	短期	長期	短期	長期	環境基準	環境基準
和 光	—	—	—	—	○	○	×	○
新 座	○	○	—	—	×	○	×	○
和光新倉	—	—	—	—	○	○	—	○

項目	微小粒子状物質	
	短期	長期
和 光	○	○
新 座	○	○
和光新倉	○	○

二酸化硫黄の年平均値の経年変化

(単位：ppm)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新 座	0.001	0.001	0.001	0.001	0.000

二酸化硫黄の1日平均値の2%除外値の経年変化

(単位：ppm)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新 座	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001

(環境基準の評価)

浮遊粒子状物質の年平均値の経年変化

(単位：mg/m³)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
和 光	0.017	0.017	0.015	0.016	0.016
新 座	0.016	0.015	0.014	0.015	0.016
和光新倉	0.016	0.016	0.014	0.016	0.015

浮遊粒子状物質の1日平均値の2%除外値の経年変化

(単位：mg/m³)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
和 光	0.037	0.040	0.030	0.033	0.035
新 座	0.036	0.036	0.028	0.033	0.035
和光新倉	0.038	0.040	0.029	0.033	0.035

(環境基準の評価)

光化学オキシダントの昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数の経年変化

(単位：時間)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
和 光	391	347	350	330	372
新 座	318	287	315	358	358

二酸化窒素の年平均値の経年変化

(単位：ppm)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
和 光	0.015	0.014	0.014	0.013	0.012
新 座	0.014	0.013	0.012	0.012	0.011
和光新倉	0.018	0.017	0.016	0.016	0.014

二酸化窒素の1日平均値の年間98%値の経年変化

(単位：ppm)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
和 光	0.032	0.032	0.030	0.030	0.030
新 座	0.030	0.031	0.027	0.028	0.028
和光新倉	0.032	0.033	0.031	0.030	0.031

(環境基準の評価)

微小粒子状物質の年平均値の経年変化

(単位：μg/m³)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
和 光	11.2	10.8	9.6	10.4	10.2
新 座	11.0	11.0	9.1	10.4	10.4
和光新倉	10.7	10.7	9.4	10.3	9.8

(環境基準の評価)

微小粒子状物質の1日平均値の年間98%値の経年変化

(単位：μg/m³)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
和 光	23.7	26.4	20.3	20.7	22.4
新 座	22.6	27.5	18.0	20.4	23.0
和光新倉	22.1	28.1	19.2	20.7	21.5

(環境基準の評価)

大気汚染に係る環境基準

物 質	環境上の条件
二酸化硫黄	1 時間値の 1 日平均値が0.04ppm以下であり、かつ 1 時間値が0.1ppm以下であること。
一酸化炭素	1 時間値の 1 日平均値が10ppm以下であり、かつ 1 時間値の 8 時間平均値が20ppm以下であること。
浮遊粒子状物質	1 時間値の 1 日平均値が0.1mg/m ³ 以下であり、かつ 1 時間値が0.2mg/m ³ 以下であること。
光化学オキシダント	1 時間値が0.06ppm以下であること。
二酸化窒素	1 時間値の 1 日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
微小粒子状物質	1 年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ 1 日平均値が35μg/m ³ 以下であること。

環境基準による大気汚染の評価

(1) 短期的評価 (昭和48年 6月12日環大企第143号より抜粋)

二酸化硫黄等の大気汚染の状態を環境基準にてらして短期的に評価する場合は、連続してまたは随時に行った測定結果により、測定を行った日または時間についてその評価を行う。この場合、地域の汚染の実情、濃度レベルの時間的変動等にてらし、異常と思われる測定値が得られた際においては、測定器の維持管理状況、気象条件、発生源の状況等について慎重に検討を加え、当該測定値が測定器に起因する場合等、地域の大気汚染の状況を正しく反映していないと認められる場合には、当然評価対象としない。なお、1日平均値の評価にあたっては、1時間値の欠測(上記の評価対象としない測定値を含む。)が1日(24時間)のうち4時間を超える場合には、評価対象としない。

(2) 長期的評価 (昭和48年 6月12日環大企第143号より抜粋)

本環境基準による評価は、当該地域の大気汚染に対する施策の効果等を適確に判断するうえからは、年間にわたる測定結果を長期的に観察したうえで評価を行うことが必要であるが、現在の測定体制においては測定精度に限界があること、測定時間、日における特殊事情が直接反映されること等から、次の方法により長期的評価を実施する。1日平均値である測定値〔(1)の評価対象としない測定値を除く。〕につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるもの(365日分の測定値がある場合は7日分の測定値)を除外して評価を行う。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合には、このような取扱いを行わない。

(3) 98パーセント値評価 (昭和53年 7月17日環大企第262号より抜粋)

二酸化窒素の環境基準による大気汚染の評価については、測定局ごとに行うものとし、年間における二酸化窒素の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(以下「1日平均値の年間98%値」という。)が0.06ppm以下の場合は環境基準が達成され、0.06ppmを超える場合は達成されていないものと評価する。なお、1時間値の欠測が4時間を超える測定日の1日平均値は用いない。また、年間における測定時間が6,000時間に満たない測定局については、評価の対象としない。

※二酸化窒素濃度が経年的に高い地点は、自動車等の交通量の多い国道254号線などの道路沿線であり、交通渋滞のほか、右折や信号待ちしている車両からの排出ガスの影響を受けていることが考えられます。本市では、主要道路で交通量調査を実施する一方、「広報あさか」を通じて、自動車利用の自粛や自転車及び公共交通機関の利用促進、低公害車への買い替え、エコドライブなどの協力を市民や事業者に呼びかけています。

2 水質関係

(1) 河川水質調査結果【生活環境項目調査地点】（調査地点はP. 97参照）

項 目	単位	A地点	新河岸川上流	(新宮戸橋付近)	<C類型>	平均値
採水年月日	—	R05. 06. 23	R05. 08. 21	R05. 12. 14	R06. 02. 08	—
天 候	—	曇	晴	晴	晴	—
気 温	℃	26. 3	35. 8	12. 2	3. 7	—
水 温	℃	22. 0	27. 2	15. 0	12. 2	—
透 視 度	cm	72. 8	100以上	100以上	88. 8	90. 4
流 量	m ³ /s	12. 0	15. 2	8. 95	7. 33	10. 9
生 活 環 境 項 目	pH	—	7. 3	7. 4	7. 2	7. 2
	DO	mg/ℓ	8. 4	7. 5	8. 2	8. 1
	BOD	mg/ℓ	1. 9	1. 4	0. 9	1. 8
	SS	mg/ℓ	8	8	4	5
	亜 鉛	mg/ℓ	0. 017	0. 013	0. 016	0. 025
	ノニルフェノール	mg/ℓ	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満
	直鎖7族芳香族カルボン酸塩	mg/ℓ	0. 0023	0. 0007	0. 0022	0. 0045
BOD負荷量	g/s	22. 80	21. 28	8. 06	20. 52	18. 17
項一般	大腸菌群数	MPN/100ml	790, 000	130, 000	170, 000	170, 000
	大腸菌数	CFU/100ml	10, 000	1, 300	1, 200	2, 400

項 目	単位	C地点	黒目川上流	(大橋付近)	<C類型>	平均値
採水年月日	—	R05. 06. 23	R05. 08. 21	R05. 12. 14	R06. 02. 08	—
天 候	—	曇	晴	晴	晴	—
気 温	℃	22. 0	33. 0	9. 5	7. 5	—
水 温	℃	19. 0	23. 0	13. 1	10. 4	—
透 視 度	cm	100 以上	100 以上	100 以上	100 以上	100以上
流 量	m ³ /s	1. 17	0. 789	0. 847	0. 607	0. 853
生 活 環 境 項 目	pH	—	8. 1	8. 1	7. 7	7. 7
	DO	mg/ℓ	10. 0	10. 0	10. 0	11. 0
	BOD	mg/ℓ	1. 3	0. 7	0. 5未満	1. 1
	SS	mg/ℓ	6	2	1	3
	亜 鉛	mg/ℓ	0. 007	0. 004	0. 014	0. 018
	ノニルフェノール	mg/ℓ	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満
	直鎖7族芳香族カルボン酸塩	mg/ℓ	0. 0014	0. 00006未満	0. 0009	0. 0020
BOD負荷量	g/s	1. 52	0. 55	0. 42	0. 67	0. 79
項一般	大腸菌群数	MPN/100ml	130, 000	22, 000	49, 000	13, 000
	大腸菌数	CFU/100ml	690	240	400	450

項 目	単位	D地点	黒目川中流	(東林橋付近)	<C類型>	平均値
採水年月日	—	R05. 06. 23	R05. 08. 21	R05. 12. 14	R06. 02. 08	—
天 候	—	曇	晴	晴	晴	—
気 温	℃	19. 5	33. 1	11. 8	2. 8	—
水 温	℃	19. 1	24. 7	14. 3	9. 6	—
透 視 度	cm	100 以上	100 以上	100 以上	100 以上	100以上
流 量	m ³ /s	1. 78	1. 53	1. 14	0. 742	1. 30
生 活 環 境 項 目	pH	—	8. 4	8. 3	8. 2	7. 5
	DO	mg/ℓ	12. 0	10. 0	12. 0	11. 0
	BOD	mg/ℓ	1. 7	0. 7	0. 5	0. 8
	SS	mg/ℓ	7	3	1	2
	亜 鉛	mg/ℓ	0. 009	0. 005	0. 007	0. 014
	ノニルフェノール	mg/ℓ	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満
	直鎖7族芳香族カルボン酸塩	mg/ℓ	0. 0010	0. 0011	0. 0024	0. 0019
BOD負荷量	g/s	3. 03	1. 07	0. 57	0. 59	1. 32
項一般	大腸菌群数	MPN/100ml	130, 000	79, 000	14, 000	11, 000
	大腸菌数	CFU/100ml	2, 000	2, 400	1, 300	580

項 目	単位	F地点	越戸川上流	(越戸橋付近)	<指定なし>	平均値
採水年月日	—	R05. 06. 23	R05. 08. 21	R05. 12. 14	R06. 02. 08	—
天 候	—	曇	晴	晴	晴	—
気 温	℃	21. 2	32. 0	9. 0	7. 8	—
水 温	℃	19. 3	21. 9	15. 0	13. 4	—
透 視 度	cm	100 以上	100 以上	100 以上	100 以上	100以上
流 量	m ³ /s	0. 189	0. 080	0. 085	0. 073	0. 107
生 活 環 境 項 目	pH	—	7. 4	7. 5	7. 3	7. 3
	DO	mg/ℓ	11. 0	10. 0	10. 0	11. 0
	BOD	mg/ℓ	0. 6	0. 7	0. 5未満	0. 6
	SS	mg/ℓ	1未満	2	1未満	1未満
	亜 鉛	mg/ℓ	0. 011	0. 012	0. 018	0. 019
	ノニルフェノール	mg/ℓ	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満
	直鎖7族芳香族カルボン酸塩	mg/ℓ	0. 0006未満	0. 0015	0. 0028	0. 0022
BOD負荷量	g/s	0. 11	0. 06	0. 04	0. 04	0. 06
項一般	大腸菌群数	MPN/100ml	33, 000	23, 000	24, 000	22, 000
	大腸菌数	CFU/100ml	470	120	85	330

河川水質調査結果【生活環境・健康・要監視・一般項目調査地点】（調査地点はP97参照）

項 目		単位	B地点	新河岸川下流	(内間木橋付近)	<C類型>	平均値
採水年月日		—	R05.06.23	R05.08.21	R05.12.14	R06.02.08	—
天 候		—	曇	晴	晴	晴	—
気 温		℃	27.8	35.2	13.9	7.2	—
水 温		℃	20.5	29.8	15.6	12.4	—
透 視 度		cm	27.3	95.0	100以上	90.2	78.1
流 量		m³/s	45.7	16.9	10.4	8.6	20.4
生 活 環 境 項 目	pH	—	7.4	7.4	7.1	7.0	7.2
	DO	mg/l	8.6	7.4	7.7	8.1	8.0
	BOD	mg/l	2.1	1.2	0.9	1.7	1.5
	SS	mg/l	28	7	1	3	10
	全 亜 鉛	mg/l	0.014	0.013	0.020	0.023	0.018
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.0013	0.0008	0.0016	0.0047	0.0021
項 目 般	大腸菌群数	MPN/100ml	130,000	94,000	79,000	330,000	27,000
	大腸菌数	CFU/100ml	5,700	1,200	1,200	3,000	2,800
BOD負荷量		g/s	95.97	20.28	9.36	14.62	35.06
健 康 項 目	カドミウム	mg/l	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
	全シアン	mg/l	0.1 未満	—	0.1 未満	—	0.1 未満
	鉛	mg/l	0.001	—	0.001未満	—	0.001
	六価クロム	mg/l	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	砒素	mg/l	0.001	—	0.001 未満	—	0.001
	総水銀	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	アルキル水銀	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	PCB	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	—	0.0004 未満	—	0.0004 未満
	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	トリス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	—	0.004 未満	—	0.004 未満
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	チウラム	mg/l	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	シマジン	mg/l	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
要 監 視 項 目	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	セレン	mg/l	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	2.2	—	6.8	—	4.5
	フッ素	mg/l	0.07	—	0.05	—	0.06
	ぼう素	mg/l	0.02	—	0.03	—	0.03
	1, 4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	クロロホルム	mg/l	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	トリス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	1,2-ジクロロプロパン	mg/l	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
要 監 視 項 目	p-ジクロロベンゼン	mg/l	0.02 未満	—	—	—	0.02 未満
	イソキサチオン	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	ダイアジノン	mg/l	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満
	フェニトロチオン	mg/l	0.0003 未満	—	—	—	0.0003 未満
	イソプロチオラン	mg/l	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	オキシ銅	mg/l	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	クロロタロニル	mg/l	0.005 未満	—	—	—	0.005 未満
	プロピザミド	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	EPN	mg/l	0.0006 未満	—	—	—	0.0006 未満
	ジクロロボス	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
要 監 視 項 目	フェノブカルブ	mg/l	0.003 未満	—	—	—	0.003 未満
	イプロベンホス	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	クロロニトロフェン	mg/l	0.0001 未満	—	—	—	0.0001 未満
	トルエン	mg/l	0.06 未満	—	—	—	0.06 未満
	キシレン	mg/l	0.04 未満	—	—	—	0.04 未満
	フタル酸ジエチルヘキシル	mg/l	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	ニッケル	mg/l	0.002	—	—	—	0.002
	モリブデン	mg/l	0.007 未満	—	—	—	0.007 未満
	アンチモン	mg/l	0.002 未満	—	—	—	0.002 未満
	塩化ビニルモノマー	mg/l	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満
要 監 視 項 目	エビクロロヒドリン	mg/l	0.00004 未満	—	—	—	0.00004 未満
	全マンガン	mg/l	0.08	—	—	—	0.08
	ウラン	mg/l	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満

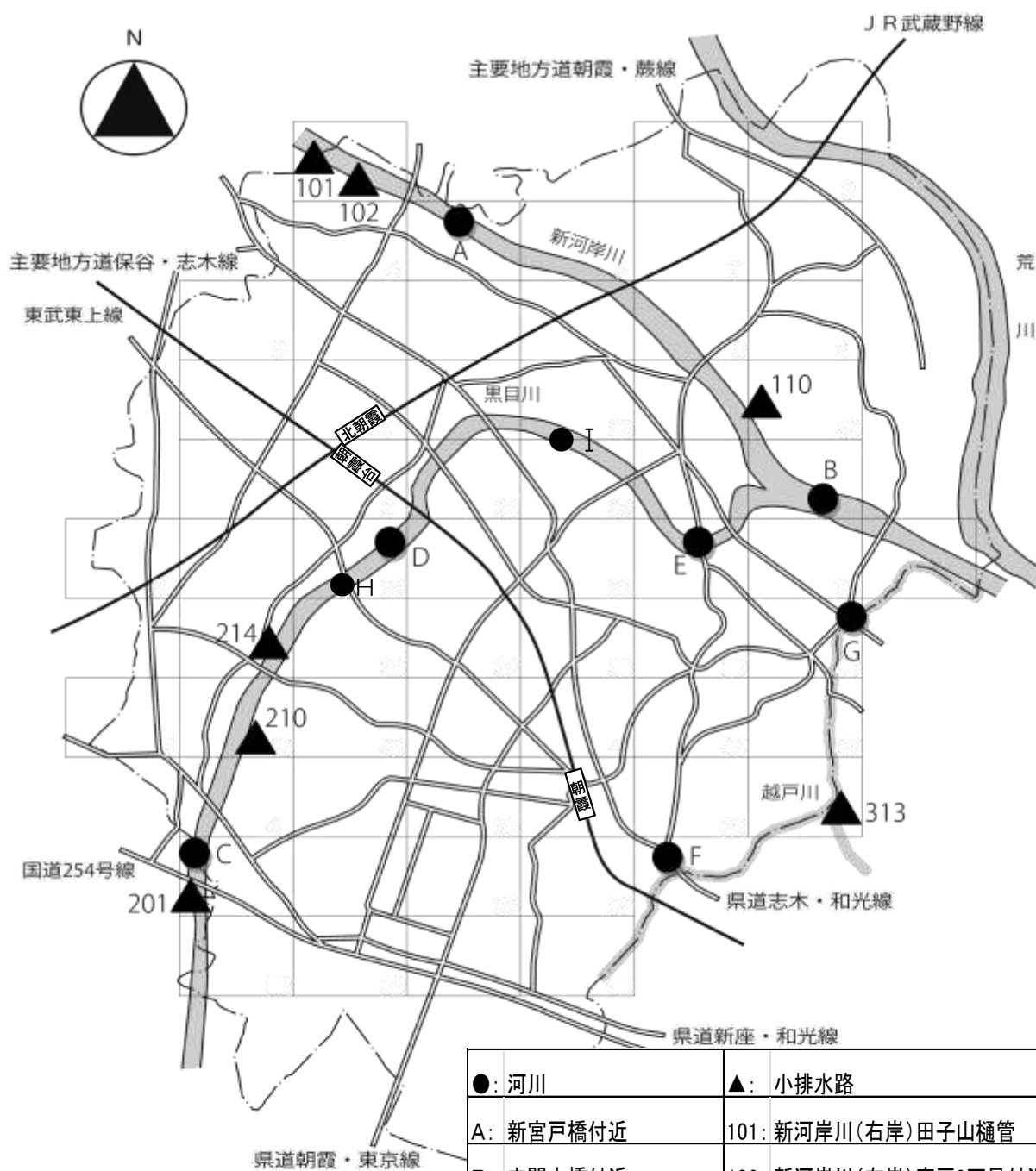
項目		単位	G地点	越戸川下流	(東和橋付近)	<指定なし>	平均値
採水年月日		—	R05.06.23	R05.08.21	R05.12.14	R06.02.08	—
天候		—	曇	晴	晴	晴	—
気温		℃	21.2	31.8	9.3	7.3	—
水温		℃	19.3	23.2	13.2	10.9	—
透視度		cm	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	0.332	0.179	0.138	0.130	0.195
生活環境項目	pH	—	7.6	7.3	7.2	7.4	7.4
	DO	mg/ℓ	10	10	9.9	12	10.5
	BOD	mg/ℓ	1.2	0.7	0.5未満	0.9	0.8
	SS	mg/ℓ	1	1	1未満	1未満	1
	全亜鉛	mg/ℓ	0.022	0.009	0.013	0.019	0.016
	ノニルフェノール	mg/ℓ	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/ℓ	0.0034	0.0018	0.0020	0.0029	0.0025
項一般目	大腸菌群数	MPN/100ml	46,000	49,000	22,000	7,900	31,000
	大腸菌数	CFU/100ml	3,400	230	520	160	1,100
BOD負荷量		g/s	0.40	0.13	0.07	0.12	0.18
健康項目	カドミウム	mg/ℓ	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
	全シアン	mg/ℓ	0.1 未満	—	0.1 未満	—	0.1 未満
	鉛	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	六価クロム	mg/ℓ	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	砒素	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	総水銀	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	アルキル水銀	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	PCB	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	ジクロロメタン	mg/ℓ	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	四塩化炭素	mg/ℓ	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	1,2-ジクロロエタン	mg/ℓ	0.0004 未満	—	0.0004 未満	—	0.0004 未満
	1,1-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	トリス-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.004 未満	—	0.004 未満	—	0.004 未満
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/ℓ	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	トリクロロエチレン	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	テトラクロロエチレン	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	1,3-ジクロロプロパン	mg/ℓ	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	チウラム	mg/ℓ	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	シマジン	mg/ℓ	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
チオベンカルブ	mg/ℓ	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満	
ベンゼン	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満	
セレン	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/ℓ	3.9	—	4.7	—	4.3	
フッ素	mg/ℓ	0.02 未満	—	0.02 未満	—	0.02 未満	
ぼう素	mg/ℓ	0.02 未満	—	0.02 未満	—	0.02 未満	
主要項目	1,4-ジオキサソ	mg/ℓ	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	クロロホルム	mg/ℓ	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
監視項目	トリス-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	1,2-ジクロロプロパン	mg/ℓ	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	p-ジクロロベンゼン	mg/ℓ	0.02 未満	—	—	—	0.02 未満
	イソキサチオン	mg/ℓ	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	ダイアジノ	mg/ℓ	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満
	フェニトロチオン	mg/ℓ	0.0003 未満	—	—	—	0.0003 未満
	イソプロチオラン	mg/ℓ	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	オキシ銅	mg/ℓ	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	クロロタロニ	mg/ℓ	0.005 未満	—	—	—	0.005 未満
	プロピザミド	mg/ℓ	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
監視項目	EPN	mg/ℓ	0.0006 未満	—	—	—	0.0006 未満
	ジクロロボス	mg/ℓ	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	フェノブカルブ	mg/ℓ	0.003 未満	—	—	—	0.003 未満
	イプロベンホス	mg/ℓ</					

河川水質調査結果【追加項目調査地点】（調査地点はP. 97参照）

項 目		単位	追加項目調査地点 黒目川上流（新高橋付近 左岸）＜C類型＞		平均値
採水年月日		－	R05. 08. 21	R05. 12. 14	－
天 候		－	晴	晴	－
気 温		℃	34. 5	12. 0	－
水 温		℃	24. 8	14. 0	－
追 加 項 目	化学的酸素要求量（COD）	mg/ℓ	1. 9	1. 9	1. 9
	ふん便性大腸菌群数	CFU/100ml	270	2, 800	1, 500

項 目		単位	追加項目調査地点 黒目川上流（朝霞市総合福祉センター付近 左岸）＜C類型＞		平均値
採水年月日		－	R05. 08. 21	R05. 12. 14	－
天 候		－	晴	晴	－
気 温		℃	34. 0	12. 3	－
水 温		℃	26. 4	14. 4	－
追 加 項 目	化学的酸素要求量（COD）	mg/ℓ	2. 1	1. 9	2. 0
	ふん便性大腸菌群数	CFU/100ml	2, 200	740	1, 500

<河川調査・小排水路調査地点 メッシュ地図>



●: 河川	▲: 小排水路
A: 新宮戸橋付近	101: 新河岸川(右岸)田子山樋管
B: 内間木橋付近	102: 新河岸川(右岸)宮戸3丁目付近
C: 大橋付近	110: 新河岸川(左岸)内間木排水機場付近
D: 東林橋付近	201: 黒目川(右岸)新座大橋付近
E: 笹橋付近	210: 黒目川(右岸)北浦待機宿舎付近
F: 越戸橋付近	214: 黒目川(左岸)泉橋付近
G: 東和橋付近	313: 越戸川(右岸)谷中川合流点
H: 新高橋付近	
I: 総合福祉センター付近	

※河川E地点(笹橋付近)は、付近の東橋で県による調査が実施されているため、23年度から市による調査は実施しておりません。

（参考）埼玉県公共用水域の水質測定結果【生活環境項目】

黒目川下流 （東橋付近）

（令和５年度）

項 目		単位	平均値
生活環境項目	pH	—	7.7
	DO	mg/ℓ	11.0
	BOD	mg/ℓ	0.8
	COD	mg/ℓ	2.1
	SS	mg/ℓ	4
	大腸菌数	CFU/100ml	600
	全窒素	mg/ℓ	4.8
	全リン	mg/ℓ	0.053
	全 亜 鉛	mg/ℓ	0.009
	ノニルフェノール	mg/ℓ	0.00006 未満
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/ℓ	0.0017

※健康項目、要監視項目、一般項目は、まだ公表されていないため、未掲載。

生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）

水質汚濁に係る環境基準のうち、人の生活に関係する最も基本的な水質項目です。

昭和46年12月28日環境庁告示第59号

令和3年10月7日環境省告示第62号改正

類型	利用目的の 適 応 性	生 活 環 境 項 目 基 準 値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の 欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	20CFU/ 100ml以下
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の 欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	2 mg/ℓ 以下	25 mg/ℓ 以下	7.5 mg/ℓ 以上	300CFU / 100ml以下
B	水道3級 水産2級及びC以下の 欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3 mg/ℓ 以下	25 mg/ℓ 以下	5 mg/ℓ 以上	1,00CFU / 100ml以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の 欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5 mg/ℓ 以下	50 mg/ℓ 以下	5 mg/ℓ 以上	—
D	工業用水2級 農業用水及びE の欄に掲げるもの	6.0 以上 8.5 以下	8 mg/ℓ 以下	100 mg/ℓ 以下	2 mg/ℓ 以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0 以上 8.5 以下	10mg/ℓ 以下	ごみ等の浮 遊が認めら れないこと	2 mg/ℓ 以上	—

※新河岸川はC類型（平成25年3月26日埼玉県告示）、黒目川はC類型（平成15年3月28日埼玉県告示）に指定され、越戸川は無指定である。

項目 類型	水生生物の 生息状況の 適応性	生 活 環 境 項 目 基 準 値		
		全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼン スルホン酸及びその塩
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.001mg/L 以下	0.03mg/L 以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.0006mg/L 以下	0.02mg/L 以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.04mg/L 以下

※新河岸川、黒目川は生物B類型（平成20年12月16日埼玉県告示）に指定され、越戸川は無指定である。

人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）

人の健康の保護に関する環境基準で指定されている項目で、水質汚濁物質の中でも特に有害性の強いものです。

昭和46年12月28日環境庁告示第59号
令和3年10月7日環境省告示第62号改正

健 康 項 目	基 準 値	健 康 項 目	基 準 値
カドミウム	0.003mg／ℓ以下	1,1,1-トリクロロエタン	1 mg／ℓ以下
全シアン	検出されないこと	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg／ℓ以下
鉛	0.01mg／ℓ以下	トリクロロエチレン	0.01mg／ℓ以下
六価クロム	0.02mg／ℓ以下	テトラクロロエチレン	0.01mg／ℓ以下
砒素	0.01mg／ℓ以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg／ℓ以下
総水銀	0.0005mg／ℓ以下	チウラム	0.006mg／ℓ以下
アルキル水銀	検出されないこと	シマジン	0.003mg／ℓ以下
P C B	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg／ℓ以下
ジクロロメタン	0.02mg／ℓ以下	ベンゼン	0.01mg／ℓ以下
四塩化炭素	0.002mg／ℓ以下	セレン	0.01mg／ℓ以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg／ℓ以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg／ℓ以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg／ℓ以下	ふっ素	0.8mg／ℓ以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg／ℓ以下	ほう素	1 mg／ℓ以下
		1,4-ジオキサン	0.05mg／ℓ以下

※基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。

要監視項目及び指針値（要監視項目）

健康の保護に関連する物質ではあるものの検出状況等からみて、現時点では環境基準項目とはせず、引き続きデータの集積に努めるべきと判断されているものです。

平成5年3月8日環水管第21号
平成21年11月30日寒水大発第091130004号、寒水大発第091130005号
令和2年5月28日環水大発第2005281号、環水大発第2005282号改正

要監視項目	指針値	要監視項目	指針値
クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	フェノブカルブ	0.03mg/ℓ以下
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	イプロベンホス	0.008mg/ℓ以下
1,2-ジクロロプロパン	0.06mg/ℓ以下	クロルニトロフェン	—
p-ジクロロベンゼン	0.2mg/ℓ以下	トルエン	0.6mg/ℓ以下
イソキサチオン	0.008mg/ℓ以下	キシレン	0.4mg/ℓ以下
ダイアジノン	0.005mg/ℓ以下	フタル酸ジエチルヘキシル	0.06mg/ℓ以下
フェニトロチオン	0.003mg/ℓ以下	ニッケル	—
イソプロチオラン	0.04mg/ℓ以下	モリブデン	0.07mg/ℓ以下
オキシ銅	0.04mg/ℓ以下	アンチモン	0.02mg/ℓ以下
クロロタニール	0.05mg/ℓ以下	塩化ビニルモノマー	0.002mg/ℓ以下
プロピザミド	0.008mg/ℓ以下	エピクロロヒドリン	0.0004mg/ℓ以下
EPN	0.006mg/ℓ以下	全マンガン	0.2mg/ℓ以下
ジクロロボス	0.008mg/ℓ以下	ウラン	0.002mg/ℓ以下
		ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及びペルフルオロオクタン酸（PFOA）	0.00005mg/ℓ以下（暫定）※

※PFOS及びPFOAの指針値（暫定）については、PFOA及びPFOAの合計値とする。

水浴場水質判定基準（追加項目）

水浴場は、人と水が触れあう場として最も親しまれている水環境の一つであり、地域の個性を形作っていると同時に自然の水環境の一部を構成する重要な水辺でもあります。評価項目は、環境基準健康項目が達成されていることを前提として、4項目（化学的酸素要求量、ふん便性大腸菌群数など）を評価することとしています。

引用元：環境省

区分		化学的酸素要求量 (COD)	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	透明度
適	水質AA	2mg/L以下	不検出 (検出限界2個/100ml)	油膜が認められない	全透 (または1m以上)
	水質A	2mg/L以下	100個/100ml以下	油膜が認められない	全透 (または1m以上)
可	水質B	5mg/L以下	400個/100ml以下	常時は油膜が 認められない	1m未満～ 50cm以上
	水質C	8mg/L以下	1,000個/100ml以下	常時は油膜が 認められない	1m未満～ 50cm以上
不適		8mg/L超	1,000個/100ml を超えるもの	常時油膜が 認められる	50cm未満

※市内の河川は水浴場として指定されていません。

河川・小排水路調査の結果（補足）

○黒目川のふん便性大腸菌群数について

黒目川をはじめ市内の河川に水浴場はありません。一方、黒目川は水に親しむ人も多いことから、黒目川2地点（新高橋付近、朝霞市総合福祉センター付近）で年2回水浴場水質判定基準を参考にした水質調査を行っています。令和5年度の調査結果は、8月、12月ともに各1地点で「不適」となりました。市では、水に親しむ機会の増える小中学校の夏休み時期に合わせ、広報あさか8月号で、水難事故の啓発とあわせて「川はプールのように消毒をしていない」、「水遊びの際はできるだけ目や口に水が入らないようにする」及び「水遊びの後は手洗い等をする」の情報発信を行いました。

なお、基準値を超える年、超えない年があるため、次年度以降も、継続して調査を行い、経過観察をします。

○小排水路調査の5項目（pH、BOD、DO、全亜鉛、LAS）について

小排水路の水質に環境基準は適用されませんが、参考のため流入先の基準値を準用した場合、新河岸川の小排水路がBOD、DO、全亜鉛、LASについて、黒目川の小排水路がBOD、DO、全亜鉛、LASについて、越戸川の小排水路がpH、LASにおいて基準を超過しました。

それらの原因は、工場排水や生活排水などの影響を受けているものと推察されます。特に新河岸川と黒目川に流入する小排水路では流量が少ないため、負荷量は小さく、小排水路の汚濁が直ちに河川へ影響するとは考えにくいものとなっています。しかしながら、河川の環境維持のためには、次年度以降も、継続して調査を行い経過観察をしていくとともに、毎月パックテスト等による簡易水質調査を行い、水質状況の把握に努めます。

PFOS・PFOA検査について

有機フッ素化合物（PFAS・ピーファス）の代表的な物質であるPFOS（ピーフォス）及びPFOA（ピーフォア）の水質検査について、河川は、埼玉県において、黒目川（1地点）、新河岸川（志木市と和光市内各1地点）で実施しており、埼玉県のホームページで公表しております。

採取地点			令和5年度	令和4年度	令和3年度
河川名	地点名	所在地			
黒目川	東橋	朝霞市	18ng/L	17ng/L	17ng/L
新河岸川	笹目橋	和光市 板橋区	10ng/L	25ng/L	17ng/L
新河岸川	いろは橋	志木市	22ng/L	24ng/L	23ng/L

※埼玉県ホームページより抜粋

また、水道事業では、令和2年度から年1回、8月に水道管の末端となる公園の給水栓2か所を実施しており、国が定める暫定目標値を下回っています。

【PFOS及びPFOA検査結果】

採取地点		令和5年度	令和4年度	令和3年度
地点名	住所	8月17日	8月15日	8月16日
宮戸児童遊園地	宮戸3丁目	5ng/L未満 (検出限界未満)	5ng/L未満 (検出限界未満)	
やつじ公園	宮戸3丁目			5ng/L未満 (検出限界未満)
やつるぎ児童遊園地	上内間木	5ng/L未満 (検出限界未満)	5ng/L未満 (検出限界未満)	5ng/L未満 (検出限界未満)

※国の暫定目標値：PFOS・PFOAの合算値で50ng/L以下

暫定目標は、体重50kgの人が水を一生涯にわたって毎日2ℓ飲用したとしても、この濃度以下であれば人の健康に悪影響が生じないものとして国が設定した基準です。

(2) 小排水路水質調査結果 (調査地点はP.97参照)

項目		単位	No. 101 新河岸川	田子山樋管 (右岸)	平均値
採水年月日		—	R05.08.21	R06.02.08	—
天 候		—	晴	晴	—
気 温		℃	32.1	2.5	—
水 温		℃	24.2	13.5	—
透 視 度		cm	100以上	100以上	100以上
流 量		m ³ /s	0.017	0.011	0.014
生 活 環 境 項 目	pH	—	7.4	7.3	7.4
	DO	mg/l	7.7	8.3	8.0
	BOD	mg/l	1.8	1.1	1.5
	SS	mg/l	1未満	1未満	1未満
	全亜鉛	mg/l	0.044	0.059	0.052
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.0130	0.008	0.011
BOD負荷量		g/s	0.031	0.012	0.022

項目		単位	No. 102 新河岸川	宮戸3丁目17番地先 (右岸)	平均値
採水年月日		—	R05.08.21	R06.02.08	—
天 候		—	晴	晴	—
気 温		℃	33.4	2.5	—
水 温		℃	25.7	10.4	—
透 視 度		cm	100以上	100以上	100以上
流 量		m ³ /s	0.001	0.001	0.001
生 活 環 境 項 目	pH	—	7.6	7.6	7.6
	DO	mg/l	5.6	8.2	6.9
	BOD	mg/l	4.6	2.2	3.4
	SS	mg/l	4	1未満	3
	全亜鉛	mg/l	0.019	0.017	0.018
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.0061	0.018	0.012
BOD負荷量		g/s	0.005	0.002	0.004

項目		単位	No. 110 新河岸川	内間木排水機場付近 (左岸)	平均値
採水年月日		—	R05.08.21	R06.02.08	—
天 候		—	晴	晴	—
気 温		℃	36.7	10.1	—
水 温		℃	27.5	9.9	—
透 視 度		cm	45.1	27.7	36.4
流 量		m ³ /s	0.006	0.013	0.010
生 活 環 境 項 目	pH	—	7.2	7.1	7.2
	DO	mg/l	3.2	8.3	5.8
	BOD	mg/l	41.0	17.0	29.0
	SS	mg/l	17	19	18
	全亜鉛	mg/l	0.020	0.036	0.028
	ノニルフェノール	mg/l	0.00100	0.00040	0.00070
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.32	0.62	0.47
BOD負荷量		g/s	0.246	0.221	0.234

項目		単位	No. 201 黒目川	新座大橋付近 (左岸)	平均値
採水年月日		—	R05.08.21	R06.02.08	—
天 候		—	晴	晴	—
気 温		℃	33.5	8.6	—
水 温		℃	25.7	10.1	—
透 視 度		cm	100以上	52.0	76.0
流 量		m ³ /s	0.001未満	0.002	0.002
生 活 環 境 項 目	pH	—	7.8	7.5	7.7
	DO	mg/l	8.6	10.0	9.3
	BOD	mg/l	1.0	3.2	2.1
	SS	mg/l	1未満	8	5
	全亜鉛	mg/l	0.047	0.220	0.13
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.045	0.026	0.036
BOD負荷量		g/s	0.001	0.006	0.004

小排水路水質調査結果（調査地点はP. 97参照）

項目		単位	No. 210 黒目川 北浦待機宿舍付近（右岸）		平均値
採水年月日		—	R05. 08. 21	R06. 02. 08	—
天 候		—	晴	晴	—
気 温		℃	33. 7	4. 1	—
水 温		℃	25. 4	8. 8	—
透 視 度		cm	100以上	100以上	100以上
流 量		m ³ /s	0. 001	0. 002	0. 002
生活環境項目	pH	—	7. 3	7. 4	7. 4
	DO	mg/l	4. 5	8. 7	6. 6
	BOD	mg/l	7. 6	6. 8	7. 2
	SS	mg/l	3	1	2
	全亜鉛	mg/l	0. 015	0. 009	0. 012
	ノニルフェノール	mg/l	0. 00024	0. 00006未満	0. 00015
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0. 160	0. 170	0. 17
BOD負荷量		g/s	0. 008	0. 014	0. 011

項目		単位	No. 214 黒目川 泉橋付近（左岸）		平均値
採水年月日		—	R05. 08. 21	R06. 02. 08	—
天 候		—	晴	晴	—
気 温		℃	34. 8	4. 6	—
水 温		℃	26. 7	9. 5	—
透 視 度		cm	33. 0	57. 0	45. 0
流 量		m ³ /s	0. 001未満	0. 001	0. 001
生活環境項目	pH	—	7. 1	7. 5	7. 3
	DO	mg/l	3. 6	9. 5	6. 6
	BOD	mg/l	77. 0	9. 3	43. 2
	SS	mg/l	16	4	10
	全亜鉛	mg/l	0. 018	0. 065	0. 042
	ノニルフェノール	mg/l	0. 00011	0. 00007	0. 00009
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	1. 10	0. 20	0. 65
BOD負荷量		g/s	0. 077	0. 009	0. 043

項目		単位	No. 313 越戸川 谷中川合流点（右岸）		平均値
採水年月日		—	R05. 08. 21	R06. 02. 08	—
天 候		—	晴	晴	—
気 温		℃	33. 0	10. 7	—
水 温		℃	25. 3	9. 8	—
透 視 度		cm	100以上	82. 0	91. 0
流 量		m ³ /s	0. 027	0. 023	0. 025
生活環境項目	pH	—	8. 6	8. 1	8. 4
	DO	mg/l	10. 0	12. 0	11. 0
	BOD	mg/l	0. 9	1. 1	1. 0
	SS	mg/l	1未満	1未満	1未満
	全亜鉛	mg/l	0. 008	0. 022	0. 015
	ノニルフェノール	mg/l	0. 00006未満	0. 00006未満	0. 00006未満
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0. 210	0. 0098	0. 110
BOD負荷量		g/s	0. 024	0. 025	0. 025

3 地下水関係

地下水概況調査結果【井戸水・湧水】

項目	—	地下水 1	地下水 2	地下水 3	地下水 4	地下水 5
地点番号	—	3	11	14	15	29
採水年月日	年月日	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29
天 候	—	晴	晴	晴	晴	晴
トリクロロエレン	mg/l	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テトラクロロエレン	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1, 1-ジクロロエレン	mg/l	—	—	—	—	—
シス-1, 2-ジクロロエレン	mg/l	—	—	—	—	—
トランス-1, 2-ジクロロエレン	mg/l	—	—	—	—	—
項目	単位	地下水 6	地下水 7	地下水 8	地下水 9	地下水 10
地点番号	—	38	50	54	57	58
採水年月日	年月日	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29
天 候	—	晴	晴	晴	晴	晴
トリクロロエレン	mg/l	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003	0.001未満
テトラクロロエレン	mg/l	0.0009	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1, 1-ジクロロエレン	mg/l	—	—	—	0.002未満	—
シス-1, 2-ジクロロエレン	mg/l	—	—	—	0.004未満	—
トランス-1, 2-ジクロロエレン	mg/l	—	—	—	0.004未満	—
項目	単位	地下水 11	地下水 12	地下水 13	城山公園駐車場（湧水）	総検体数
地点番号	—	59	61	64	④	—
採水年月日	年月日	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29	R05. 11. 29	—
天 候	—	晴	晴	晴	晴	—
トリクロロエレン	mg/l	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	14
テトラクロロエレン	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.011	0.0005未満	14
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	14
1, 1-ジクロロエレン	mg/l	—	—	0.002未満	—	2
シス-1, 2-ジクロロエレン	mg/l	—	—	0.004未満	—	2
トランス-1, 2-ジクロロエレン	mg/l	—	—	0.004未満	—	2
項目		基準超過数	超過率	検出数	検出率	基準値
トリクロロエレン		0	0.0%	2	15.4%	0.01mg/l以下
テトラクロロエレン		1	7.7%	2	15.4%	0.01mg/l以下
1, 1, 1-トリクロロエタン		0	0.0%	0	0.0%	1 mg/l以下
1, 1-ジクロロエレン		0	0.0%	0	0.0%	0.1mg/l以下
シス-1, 2-ジクロロエレン		0	0.0%	0	0.0%	0.4mg/l以下
トランス-1, 2-ジクロロエレン		0	0.0%	0	0.0%	0.04mg/l以下

4 魚類関係

魚類調査結果（調査日：令和5年7月20日～21日）

（単位：匹）

種 名		調 査 地 点			生活型
		新河岸川	黒目川	越戸川	
		下流	中流	下流	
コイ科	コイ			1	純淡水魚
	オイカワ		5		純淡水魚
	カワムツ		9		純淡水魚
	モツゴ	1		4	純淡水魚
ドジョウ科	ヒガシシマドジョウ		4		純淡水魚
アユ科	アユ		6		両側回遊魚
カダヤシ科	カダヤシ			1	純淡水魚
メダカ科	ミナミメダカ	1			純淡水魚
スズキ科	スズキ			1	汽水・海水魚
ハゼ科	マハゼ	5		4	汽水・海水魚
	ヌマチチブ	34	22	80	両側回遊魚
	ウキゴリ	3	32	63	両側回遊魚
ヌマエビ科	カワリヌマエビ属	1	4	2	
テナガエビ科	テナガエビ	3		1	
	スジエビ	91	92	1	
アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ		1		
モクズガニ科	モクズガニ			3	
ヌマガメ科	ミシシippアカミミガメガメ	3			
スッポン科	ニホンスッポン		1		

【調査地点の河川の特徴及び出現種との関係】

【新河岸川下流（内間木橋付近）】

調査地点は、両岸はコンクリートで護岸されているが、河床は泥や礫で自然の状態になっている。水深及び流量については、漁具設置場所付近は干満の影響を受けて大きく変動する。両岸の植生は、一部で水面を覆うように繁茂する陸上植物が生育している。

魚類は、モツゴ、ミナミメダカ、マハゼ、ヌマチチブ、ウキゴリの5種が確認された。甲殻類は、カワリヌマエビ属、テナガエビとスジエビの3種が確認された。爬虫類は、ミシシippアカミミガメの1種が確認された。

水質は、C類型と生物B類型の基準を満たしており、魚類が問題なく生息できる環境であった。

【黒目川中流（東林橋付近）】

両岸の一部は護岸されているが、河床は礫・砂・石で自然の状態になっている。水深の深い場所（淵）、砂礫が堆積して浅くなっている場所（瀬）等の変化に富んでおり、左岸側の河川敷にはワンドを形成している。流量は安定している。両岸の植生は一部で水面を覆うように繁茂し、河床にオオカナダモ等の沈水植物が多く見られ、これらの植物は小型魚類の隠れ家を提供している。

魚類は、オイカワ、カワムツ、ヒガシシマドジョウ、アユ、ヌマチチブ、ウキゴリの6種が確認された。甲殻類は、カワリヌマエビ属、スジエビ、アメリカザリガニの3種が確認された。爬虫類はニホンスッポンの1種が確認された。今年度もアユが確認された。参考までに、アユの生息環境の水質条件を下記の表に整理した。

水質は、C類型と生物B類型の基準を満たしており、魚類が問題なく生息できる環境であった。

区分	出現水温・生息水温	流動・底質	食性
卵 期	10℃～20℃ 23℃以上危険	—	—
稚仔魚期	7℃～25℃	人工採苗地の溶存酸素量 4.3mg/l で一部の仔魚死亡、 2.9mg/lで大部分死亡	降海後主にケンミジンコ類、オタマボヤ、 葉脚類、端脚類、イカ、2枚貝幼生、デトリタス
未成魚	9℃～18℃	流速2表/sec アユの生息条件 流速3m/sec 溯上不可能	付着藻類(特に藍藻を好む)
成 魚	—	すみつき期:石・岩盤	動物プランクトン 付着藻類

【越戸川下流（東和橋付近）】

調査地点は、両岸は護岸されているものの、水辺に石等が配置され、河床は砂、礫等で自然の状態になっている。水深は浅く、流量は安定している。また、河川が蛇行しているため、水深の深い場所（淵）、砂礫が堆積して浅くなっている場所（瀬）等の変化に富んでいる。両岸の植生は、水面を覆うように繁茂し、河床にはオオカナダモ等の沈水植物が多くみられる。これらの植物は小型魚類の隠れ家を提供している。

魚類は、コイ、モツゴ、カダヤシ、スズキ、マハゼ、ヌマチチブ、ウキゴリの7種が確認された。甲殻類は、カワリヌマエビ属、テナガエビ、スジエビ、モクズガニの4種が確認された。

水質は、C類型と生物B類型の基準を満たしており、魚類が問題なく生息できる環境であった。

【参考】朝霞市黒目川に親しむ会より情報提供

※黒目川に親しむ会：黒目川の改修工事をきっかけに、黒目川を安全で誰もが親しめる川にしようと生まれた会

黒目川中流における水生生物採捕結果（調査期間：令和5年5月～9月）

目名	科名	種名	
ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	
コイ目	コイ科	コイ ギンブナ オイカワ アブラハヤ マルタ カワムツ	ウグイ モツゴ タモロコ カマツカ ニゴイ
	ドジョウ科	ドジョウ	シマドジョウ
ナマズ目	ナマズ科	ナマズ	
サケ目	アユ科	アユ	
ダツ目	メダカ科	メダカ	
スズキ目	スズキ科	スズキ	
	ボラ科	ボラ	
	ハゼ科	スミウキゴリ マハゼ ヌマチチブ	ウキゴリ クロダハゼ（トウヨシノボリ）
エビ目	モクズガニ科	モクズガニ	
	テナガエビ科	テナガエビ	スジエビ
	ヌマエビ科	カワリヌマエビ属	
カメ目	イシガメ科	クサガメ	
	ヌマガメ科	ミシシippアカミミガメ	
	スッポン科	スッポン	
無尾目	ヒキガエル科	アズマヒキガエル	
	アマガエル科	ウシガエル	
トンボ目	カワトンボ科	ハグロトンボ	
	ヤンマ科	（成虫）ギンヤンマ	
	サナエトンボ科	（成虫）コオニヤンマ	（ヤゴ）ホンサナエ
	トンボ科	（ヤゴ）シオカラトンボ	
		（成虫）アキアカネ	
		（成虫）ウスバキトンボ	

5 放射線測定結果

5-1 空間放射線測定

※除染の判断基準は「朝霞市における放射線量基準に関する当面の考え方について」の毎時0.19マイクロシーベルトとしている。

※測定値は、それぞれの高さにおける10秒毎の指示値を5回記録した平均値としている。

※測定場所の高さは、「放射線測定に関するガイドライン（文部科学省）」（1m）及び「学校等における放射線測定の手引き（文部科学省）」（50cm）を基準としている。

(1) 市役所敷地内

(単位：マイクロシーベルト／時)

地上1m 週1回（午前10時）測定

測定場所	測定年度	最大値	平均値
市役所 正面玄関脇・バス停	令和5年度	0.071	0.060
	令和4年度	0.067	0.059
	令和3年度	0.085	0.060
	令和2年度	0.073	0.060
	令和元年度	0.074	0.063

(2) 小学校

校庭中央 各学期に1回測定

学 校 名	最大値		平均値	
	地表付近	地上50cm	地表付近	地上50cm
朝霞第一小学校	0.056	0.047	0.048	0.046
朝霞第二小学校	0.059	0.058	0.054	0.052
朝霞第三小学校	0.056	0.057	0.054	0.054
朝霞第四小学校	0.078	0.078	0.075	0.073
朝霞第五小学校	0.034	0.034	0.034	0.033
朝霞第六小学校	0.054	0.056	0.051	0.054
朝霞第七小学校	0.067	0.060	0.055	0.051
朝霞第八小学校	0.057	0.051	0.052	0.049
朝霞第九小学校	0.063	0.063	0.058	0.057
朝霞第十小学校	0.054	0.051	0.050	0.048

(3) 中学校

校庭中央 各学期に1回測定

学 校 名	最大値		平均値	
	地表付近	地上50cm	地表付近	地上50cm
朝霞第一中学校	0.087	0.088	0.084	0.079
朝霞第二中学校	0.051	0.053	0.047	0.050
朝霞第三中学校	0.055	0.057	0.052	0.049
朝霞第四中学校	0.061	0.059	0.059	0.057
朝霞第五中学校	0.061	0.051	0.053	0.050

(4) 保育園等

園庭中央 年2回測定

保育園名	最大値		平均値	
	地表付近	地上50 c m	地表付近	地上50 c m
本町保育園	0.055	0.051	0.045	0.046
根岸台保育園	0.050	0.044	0.045	0.043
北朝霞保育園（本園）	0.071	0.055	0.060	0.053
泉水保育園	0.055	0.053	0.054	0.051

(5) 児童遊園地・都市公園

中央 年4回測定

児童遊園地	最大値		平均値	
	地表付近	地上50 c m	地表付近	地上50 c m
緑ヶ丘北児童遊園地	0.071	0.073	0.064	0.066
岡向山児童遊園地	0.050	0.055	0.045	0.048
膝折町1丁目児童遊園地	0.070	0.070	0.056	0.059
霞ヶ丘児童遊園地	0.065	0.069	0.056	0.062
新高橋ふれあい広場	0.064	0.068	0.062	0.064
上の原公園	0.053	0.055	0.048	0.049
水久保公園	0.061	0.074	0.060	0.065
やつじ公園	0.060	0.066	0.058	0.054
上野荒川運動公園	0.055	0.054	0.052	0.047
宮戸ハケタ公園	0.068	0.071	0.065	0.070

○宮戸を住みよくする会提供資料より

放射線測定値（砂場）	最大値		平均値	
	地表付近	地上50 c m	地表付近	地上50 c m
宮戸大山公園	0.050	0.049	0.049	0.046
やつじ公園	0.058	0.056	0.052	0.052
宮戸立出児童遊園地	0.056	0.051	0.051	0.047
宮戸第2児童遊園地	0.051	0.050	0.049	0.047
宮戸児童遊園地	0.045	0.048	0.042	0.045

※ 宮戸を住みよくする会では、原則毎月11日に宮戸町内の公園10か所の砂場・滑り台 など29地点の放射線測定を自主的に実施しております。このうち、代表的な放射線測定値を掲載します。

(6)市内除染箇所測定 (ホットスポット)

年1回 42施設 87箇所

測定日：令和6年2月13日・15日

小・中学校				
施設名	測定場所 (地表付近)	除染前	除染後 (平成23年12月)	令和5年度
第一小学校	南校舎・理科室前	0.585	0.155	0.063
	南校舎・排水口南側1	1.238	0.136	0.083
	南校舎・排水口南側2	0.380	0.168	0.073
	北校舎裏・物置小屋排水口1	0.548	0.156	0.065
	北校舎裏・物置小屋排水口2	0.371	0.144	0.074
第二小学校	体育館横・排水口(土)	0.447	0.159	0.046
	校舎裏・ふた付側溝内	0.557	0.174	0.068
	南校舎横・排水口	0.194	0.102	0.053
	校舎間スペース	0.629	0.168	0.077
第三小学校	校舎横・側溝内	0.384	0.144	0.072
	昇降口・横	0.204	0.087	0.064
	北校舎東・側溝奥	0.768	0.094	0.078
	北校舎西・側溝奥	0.919	0.118	0.064
第四小学校	鉄棒下	0.218	0.169	0.074
第五小学校	正門(右)	0.284	0.097	0.062
	正門(左)	0.308	0.078	0.064
第六小学校	北玄関・吹き溜まり	0.427	0.092	0.076
第七小学校	プール更衣室・排水口北	0.261	0.116	0.072
	プール更衣室・排水口南	0.466	0.163	0.063
	体育館通路・南	0.331	0.158	0.067
	体育館通路・北	1.056	0.160	0.062
	東門	0.194	0.096	0.061
第八小学校	校舎北側・給食搬入口側溝	0.351	0.109	0.045
第九小学校	正門横・倉庫雨樋排水口(南)	0.537	0.151	0.054
	正門横・倉庫雨樋排水口(北)	1.258	0.119	0.087
	体育倉庫・雨樋排水口(南)	0.365	0.169	0.065
	体育倉庫・雨樋排水口(北)	1.117	0.168	0.071
	防災倉庫雨樋下	0.332	0.101	0.066
第十小学校	給食配膳室入口・駐車場	0.484	0.099	0.059
第一中学校	中庭・排水口	0.190	0.172	0.050
	裏門・入口1	0.203	0.106	0.057
	裏門・入口2	0.241	0.129	0.067
	正門吹き溜まり	0.201	0.097	0.051
第二中学校	生徒玄関前・雨樋排水口	0.198	0.155	0.080
	北側校舎裏・排水口	0.482	0.158	0.050
	新校舎・排水口	0.929	0.161	0.093
第三中学校	体育館・側溝内	0.728	0.118	0.060
	側溝・ふたの上	0.525	0.120	0.057
第四中学校	校舎裏・駐車場	0.213	0.083	0.058
	校舎裏・側溝	0.394	0.169	0.062
第五中学校	体育館北側横・排水口	0.194	0.132	0.054
	体育館通路	0.204	0.068	0.045

公園・道路施設等				
施設名	測定場所 (地表付近)	除染前	除染後 (平成23年12月)	令和5年度
青葉台公園	管理事務所北側雨樋下1	0.534	0.154	0.123
	管理事務所北側雨樋下2	0.450	0.099	0.099
朝霞中央公園	屋根付き休憩所雨樋下	0.226	0.142	0.067
	野球場南西トイレ雨樋下1	0.220	0.130	0.083
	野球場南西トイレ雨樋下2	0.239	0.128	0.074
	競技場北側トイレ雨樋下	0.280	0.169	0.059
あけぼの公園	トイレ雨樋下(北)	0.274	0.076	0.060
	トイレ雨樋下(南)	0.278	0.068	0.058
越戸公園	トイレ雨樋下	0.225	0.092	0.063
城山公園	トイレ雨樋下	0.201	0.144	0.075
新高橋ふれあい広場	トイレ脇	0.236	0.161	0.087
西久保公園	トイレ脇	0.195	0.131	0.054
宮戸児童遊園地	防災倉庫雨樋下	0.200	0.180	0.065
宮戸ハケタ公園	雨水落下地点	0.352	0.115	0.074
朝志ヶ丘地内地下通路	入口	0.196	0.094	0.053
内間木排水機場	雨樋ポンプ下	0.204	0.139	0.056
内間木橋		0.237	0.098	0.069
越戸隧道	歩道・南側	0.276	0.153	0.057
市道4号線	膝折町3-3番地先	0.240	0.176	0.041
市道773号線	滝の根公園付近	0.299	0.155	0.049
市道2003号線	浜崎4-12番地先	0.354	0.067	0.047
原畑隧道	北側歩道1	0.838	0.141	0.070
	北側歩道2	0.360	0.146	0.066
	南側歩道1	0.294	0.139	0.063
	南側歩道2	0.968	0.140	0.071
消防団第三分団	雨樋(柵)	0.264	0.174	0.078
消防団第八分団	雨樋(柵)	0.202	0.146	0.073
防災倉庫(第2小学校)	雨樋(柵)	0.333	0.186	0.058
水防倉庫	雨樋(柵)	0.218	0.185	0.075
朝志ヶ丘市民センター	植栽	0.282	0.162	0.058
根岸台市民センター	避難用すべり台	0.232	0.166	0.088
浜崎農業交流センター	雨樋1	0.212	0.096	0.058
	雨樋2	0.619	0.091	0.088
	雨樋3	0.817	0.164	0.075
根岸台放課後児童クラブ(第九小学校)	雨樋(柵)1	0.328	0.154	0.081
	雨樋(柵)2	0.509	0.099	0.088
	雨樋(柵)3	0.284	0.090	0.058
浜崎学校給食センター	自転車置場・雨樋付近	0.253	0.171	0.085
朝霞市障害者ふれあいセンターあさか福祉作業所	雨樋1	0.406	0.173	0.063
	雨樋2	0.578	0.143	0.064
	雨樋3	0.266	0.178	0.078
	雨樋4	0.688	0.162	0.050
	雨樋5	0.242	0.115	0.073
	雨樋6	0.273	0.172	0.060
	雨樋7	0.389	0.158	0.042

5-2 放射性物質測定

(1) 水道水

※年4回（6月、9月、12月、3月）に測定

（単位：ベクレル/kg）

測定日	採水場所	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 ヨウ素131
令和5年6月19日 令和5年9月14日 令和5年12月14日 令和6年3月14日	泉水浄水場 岡浄水場	不検出 (1.0未満)	不検出 (1.0未満)	不検出 (1.0未満)

(2) 焼却灰

※焼却灰とは、燃やしたごみの燃えがらで、焼却炉の底から排出される灰

※飛灰とは、ろ過式集じん機などで捕集した排ガスに含まれているダスト（ばいじん）

※放射性ヨウ素の測定については、平成24年4月から国のガイドラインで調査義務の免除を受けた施設となったため除外している。

（単位：ベクレル/kg）

測定日	検体	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 ヨウ素131
令和6年3月9日	焼却灰	不検出	不検出	—
	飛灰	不検出	20	—

(3) そのほかの放射性物質測定

上記のほか、夏季には各学校のプール底に溜まった汚泥の直近における放射線測定を実施し、市の基準値（0.19マイクロシーベルト/時）の範囲内であった。また、各学校のプールにおいて、プールの水の放射性物質測定を実施し、いずれも不検出であった。